

学校コード F134110109780

注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分： 研究科の設置

注1

事前伺い

注2

広島大学大学院 人間社会科学研究科 人文社会科学専攻(博士課程後期)

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人広島大学

令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 財務・総務室総務・広報部総務グループ

職名・氏名 シュニン キタ ヨウコ
主任・北 陽子

電話番号 082-424-6014

(夜間) 082-424-6014

e-mail soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

人間社会科学研究科

＜人文社会科学専攻(博士課程後期)＞

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	39
7. その他全般的事項	43

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 広島大学

(2) 大学名

広島大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒739-0046

広島県東広島市鏡山一丁目2番3号

(本部：〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(オチ ミツオ) 越智 光夫 (平成27年4月)		
研究科長	(コバヤシ シンイチ) 小林 信一 (令和2年4月)		
専攻長	(エガシラ ダイゾウ) 江頭 大藏 (令和2年4月)	-(トモザワ カズオ)- 友澤 和夫 -(令和3年4月)- (イシダ ユミ) 石田 弓 (令和4年4月)	任期満了のため R3.4.1(3) 任期満了のため R4.4.1(4)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
人間社会科学研究科 人文社会科学専攻 (博士課程後期) 博士（文学） 博士（心理学） 博士（法学） 博士（経済学） 博士（経営学） 博士（マネジメント） 博士（国際協力学） 博士（学術）	文学関係 法学関係 社会学・社会福祉学関係 経済学関係	3	85	—	255		総合科学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部
		年	人	人	人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度まで の平均入学定 員超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	0.67倍	—	
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()				
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]				
志願者数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()				
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]				
					52	22	60	33	48						
受験者数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()				
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]				
					51	22	59	32	47						
合格者数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()				
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]				
					47	20	48	30	41						
B 入学者数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()				
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]				
					46	20	46	26	36						
入学定員超過率 B/A							0.77	0.84	0.42						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 転入学生は記入しないでください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	46 [19] (-)	20 [18] (-)	46 [17] (-)	26 [23] ()	36 [20] (-)	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	/		45 [19] (-)	19 [17] (-)	45 [17] (-)	26 [23] (-)	
3年次			/				/		/		/
4年次	/				/						
計			[] ()	[] ()			[] (-)	66 [37] (-)	136 [76] (-)	167 [94] (-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	66人	2人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	2人	1人	除籍(1人) [除籍(1人)]
令和3年度	137人	5人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	4人	2人	就職(2人)[就職(1人)][除籍(1人)]
			令和3年度	1人	0人	就職(1人)
令和4年度	167人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	0人	0人	
			令和3年度	0人	0人	
			令和4年度	0人	0人	
合計		7人		7人	3人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{66} = \boxed{3.03} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{137} = \boxed{3.64} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{167} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間社会科学部 人文社会科学専攻（博士課程後期）>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	持続可能な発展科目 スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー	1・2・3 ②③	1									兼1
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3 ②	1									兼1
	普遍的平和を目指して	1・2・3 ①②④	1			2						兼2
大学院共通科目	データサイエンス	1・2・3 ④	2									兼1
	パターン認識と機械学習	1・2・3 ②	2									兼1
	データサイエンティスト養成	1・2・3 ②	1									兼1
	医療情報リテラシー活用	1・2・3 ④	1									兼9
	リーダーシップ手法	1・2・3 ①	1									兼1
	高度イノベーション人財のためのキャリアアマネジメント	1・2・3 ②④	1								1	兼1
	イノベーション演習	1・2・3 ③	2									兼1
	長期インターンシップ	1・2・3 前後	2								1	兼1
	事業創造概論	1・2・3 ①	1									兼1
	小計 (12科目)	—	0	16	0	0	2	0	0	0		兼17
研究科共通科目	プロジェクト研究	1・2・3 ④	2			6	1					兼4
	人間社会科学講義	1・2・3 ②	2			5			1			兼5
小計 (2科目)	—	0	4	0	10	1	0	1	0		兼8	
プログラム専門科目	特別研究	1~3	6			95	89	4				兼12
	小計 (1科目)	—	6	0	0	95	89	4	0	0		兼12
合計 (15科目)	—	6	20	0	95	89	4	1	0		兼34	

卒業要件及び履修方法

修了に必要な単位数を10単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
修了要件

科目区分	要修得単位数	指定科目等
大学院共通科目	持続可能な発展科目	1単位以上
	キャリア開発・データリテラシー科目	1単位以上
研究科共通科目	2単位以上	
プログラム専門科目	6単位	「必修」特別研究：6単位
合計	10単位以上	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
大学院共通科目	持続可能な発展科目 スペシャリスト型SDGsアイデアマイニング学生セミナー	1・2・3 前後	1									兼9
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3 後	1									兼3
	普遍的平和を目指して	1・2・3 ①②④	1			1	3					兼5
大学院共通科目	データサイエンス	1・2・3 ③④	2									兼2
	パターン認識と機械学習	1・2・3 ④	2									兼2
	データサイエンティスト養成	1・2・3 前	1									兼2
	医療情報リテラシー活用	1・2・3 ③	1									兼7
	リーダーシップ手法	1・2・3 前後	1									兼2
	高度イノベーション人財のためのキャリアアマネジメント	1・2・3 ②④	1							1		兼1
	イノベーション演習	1・2・3 ③	2									兼2
	長期インターンシップ	1・2・3 前後	2							1		兼1
	事業創造概論	1・2・3 ①②	1									兼1
	小計 (12科目)	—	0	16	0	2	4	0	1	0		兼30
研究科共通科目	プロジェクト研究	1・2・3 ④	2			8	2					兼4
	人間社会科学講義	1・2・3 通年	2			10			0			兼3
小計 (2科目)	—	0	4	0	16	2	0	0	0		兼5	
プログラム専門科目	特別研究	1~3	6			97	96	3	1			兼9
	小計 (1科目)	—	6	0	0	97	96	3	1	0		兼9
合計 (15科目)	—	6	20	0	97	96	3	2	0		兼47	

卒業要件及び履修方法

修了に必要な単位数を10単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
修了要件

科目区分	要修得単位数	指定科目等
大学院共通科目	持続可能な発展科目	1単位以上
	キャリア開発・データリテラシー科目	1単位以上
研究科共通科目	2単位以上	
プログラム専門科目	6単位	「必修」特別研究：6単位
合計	10単位以上	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
発展科目 持続可能な	スペシャリスト型SDGsアイディアメイニング学生セミナー	1・2・3 前後		1								兼8
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3 後		1								兼1
	普遍的平和を目指して	1・2・3 ①②④		1		1	4					兼4
大学院共通科目 キャリア開発・データリテラシー科目	データサイエンス	1・2・3 ③		2								兼1
	パターン認識と機械学習	1・2・3 ④		2								兼1
	データサイエンティスト養成	1・2・3 前		1								兼3
	医療情報リテラシー活用	1・2・3 ③		1								兼7
	リーダーシップ手法	1・2・3 前後		1								兼2
	高度イノベーション人財のためのキャリアマネジメント	1・2・3 ②④		1						1		兼1
	イノベーション演習	1・2・3 ③		2								兼4
	長期インターンシップ	1・2・3 前後		2						1		兼1
	事業創造概論	1・2・3 ①		1								兼1
	小計 (12科目)	—	0	16	0	1	4	0	0	0	0	兼28
研究科共通科目	プロジェクト研究	1・2・3 ④		2		8	1					兼4
	人間社会科学講究	1・2・3 通年		2		8			1			兼4
	小計 (2科目)	—	0	4	0	11	1	0	1	0	0	兼7
プログラム専門科目	特別研究	1~3	6			100	85	4				兼11
	小計 (1科目)	—	6	0	0	100	85	4	0	0	0	兼11
合計 (15科目)	—	6	24	0	100	85	4	1	0	0	兼44	

卒業要件及び履修方法

修了に必要な単位数を10単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
修了要件

科目区分	要修得単位数	指定科目等
大学院共通科目	持続可能な発展科目	1単位以上
	キャリア開発・データリテラシー科目	1単位以上
研究科共通科目	2単位以上	
プログラム専門科目	6単位	「必修」特別研究：6単位
合計	10単位以上	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
発展科目 持続可能な	スペシャリスト型SDGsアイディアメイニング学生セミナー	1・2・3 前後		1								兼8
	SDGsの観点から見た地域開発セミナー	1・2・3 後		1								兼1
	普遍的平和を目指して	1・2・3 ①②④		1		1	4					兼4
大学院共通科目 キャリア開発・データリテラシー科目	データサイエンス	1・2・3 ③④		2								兼2
	パターン認識と機械学習	1・2・3 ④		2								兼2
	データサイエンティスト養成	1・2・3 前		1								兼3
	医療情報リテラシー活用	1・2・3 ③		1								兼7
	リーダーシップ手法	1・2・3 前後		1								兼2
	高度イノベーション人財のためのキャリアマネジメント	1・2・3 ②④		1						1		兼1
	イノベーション演習	1・2・3 ③		2								兼4
	長期インターンシップ	1・2・3 前後		2						1		兼1
	事業創造概論	1・2・3 ①②		1								兼1
	小計 (12科目)	—	0	16	0	1	4	0	1	0	0	兼28
研究科共通科目	プロジェクト研究	1・2・3 ④		2		9	1					兼4
	人間社会科学講究	1・2・3 通年		2		9			1			兼4
	小計 (2科目)	—	0	4	0	13	1	0	1	0	0	兼7
プログラム専門科目	特別研究	1~3	6			103	96	4	1			兼11
	小計 (1科目)	—	6	0	0	103	96	4	1	0	0	兼11
合計 (15科目)	—	6	20	0	103	96	4	3	0	0	兼44	

卒業要件及び履修方法

修了に必要な単位数を10単位以上とし、以下のとおり、単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。
修了要件

科目区分	要修得単位数	指定科目等
大学院共通科目	持続可能な発展科目	1単位以上
	キャリア開発・データリテラシー科目	1単位以上
研究科共通科目	2単位以上	
プログラム専門科目	6単位	「必修」特別研究：6単位
合計	10単位以上	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「【臨地実務実習】」による授業科目には「【臨】」、「【連携実務演習】」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」の配当年次を「1・2・3②③」から「1・2・3前後」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担8」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「SDGsの観点から見た地域開発セミナー」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3後」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「普遍的平和を目指して」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」, 「准教授2」から「准教授4」, 「兼任・兼担2」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・学生の履修機会の確保のため、「データサイエンス」の配当年次を「1・2・3④」から「1・2・3③」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び教員の見直しのため、「パターン認識と機械学習」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3④」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「データサイエンティスト養成」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3前」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び教員の見直しのため、「医療情報リテラシー活用」の配当年次を「1・2・3④」から「1・2・3③」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担9」から「兼任・兼担7」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため及び授業科目の充実のため、「リーダーシップ手法」の配当年次を「1・2・3①」から「1・2・3前後」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「イノベーション演習」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「プロジェクト研究」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「人間社会科学講究」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3通年」に、専任教員等の配置を「教授5」から「教授8」, 「兼任・兼担5」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・授業科目の充実及び教員の見直しのため、「特別研究」の専任教員等の配置を「教授95」から「教授100」, 「准教授89」から「准教授85」, 「兼任・兼担12」から「兼任・兼担11」に変更。

【令和3年度】

- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」の配当年次を「1・2・3②③」から「1・2・3前後」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担8」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「SDGsの観点から見た地域開発セミナー」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3後」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「普遍的平和を目指して」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」, 「准教授2」から「准教授4」, 「兼任・兼担2」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「データサイエンス」の配当年次を「1・2・3④」から「1・2・3③④」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「パターン認識と機械学習」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3④」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「データサイエンティスト養成」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3前」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び教員の見直しのため、「医療情報リテラシー活用」の配当年次を「1・2・3④」から「1・2・3③」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担9」から「兼任・兼担7」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため及び授業科目の充実のため、「リーダーシップ手法」の配当年次を「1・2・3①」から「1・2・3前後」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「高度イノベーション人材のためのキャリアマネジメント」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「イノベーション演習」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「長期インターンシップ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「事業創造概論」の配当年次を「1・2・3①」から「1・2・3①②」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「プロジェクト研究」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授9」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「人間社会科学講究」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3通年」に、専任教員等の配置を「教授5」から「教授9」, 「兼任・兼担5」から「兼任・兼担4」に変更。
- ・授業科目の充実及び教員の見直しのため、「特別研究」の専任教員等の配置を「教授95」から「教授103」, 「准教授89」から「准教授96」, 「助教0」から「助教1」, 「兼任・兼担12」から「兼任・兼担11」に変更。

【令和4年度】

- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「スペシャリスト型SDGsアイディアマイニング学生セミナー」の配当年次を「1・2・3②③」から「1・2・3前後」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担9」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「SDGsの観点から見た地域開発セミナー」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3後」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「普遍的平和を目指して」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」, 「准教授2」から「准教授3」, 「兼任・兼担2」から「兼任・兼担5」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「データサイエンス」の配当年次を「1・2・3④」から「1・2・3③④」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「パターン認識と機械学習」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3④」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「データサイエンティスト養成」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3前」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び教員の見直しのため、「医療情報リテラシー活用」の配当年次を「1・2・3④」から「1・2・3③」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担9」から「兼任・兼担7」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため及び授業科目の充実のため、「リーダーシップ手法」の配当年次を「1・2・3①」から「1・2・3前後」に、専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「高度イノベーション人材のためのキャリアマネジメント」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「イノベーション演習」の専任教員等の配置を「兼任・兼担1」から「兼任・兼担2」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「長期インターンシップ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・学生の履修機会を増やすため、「事業創造概論」の配当年次を「1・2・3①」から「1・2・3①②」に変更。
- ・授業科目の充実のため、「プロジェクト研究」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」に、「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・学生の履修機会の確保及び授業科目の充実のため、「人間社会科学講究」の配当年次を「1・2・3②」から「1・2・3通年」に、専任教員等の配置を「教授5」から「教授10」に、「助教1」から「助教0」に、「兼任・兼担5」から「兼任・兼担3」に変更。
- ・授業科目の充実及び教員の見直しのため、「特別研究」の専任教員等の配置を「教授95」から「教授97」, 「准教授89」から「准教授96」, 「講師4」から「講師3」, 「助教0」から「助教1」, 「兼任・兼担12」から「兼任・兼担9」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
1 科目	14 科目	0 科目	15 科目	1 科目 [0]	14 科目 [0]	0 科目 [0]	15 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{15} = \boxed{}0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	951,632㎡	0㎡	0㎡	951,632㎡			
	運動場用地	244,009㎡	0㎡	0㎡	244,009㎡			
	小 計	1,195,641㎡	0㎡	0㎡	1,195,641㎡			
	そ の 他	1,134,377㎡	0㎡	0㎡	1,134,377㎡			
	合 計	2,330,018㎡	0㎡	0㎡	2,330,018㎡			
(2) 校舎	専 用	516,466㎡	0㎡	0㎡	516,466㎡	大学全体		
	(516,466㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(516,466㎡)				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	113室	169室	311室	5室 (補助職員 14人)	7室 (補助職員 18人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	人間社会科学部人文社会科学専攻(博士課程後期)			198 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	対象学部等の単位で特定できないため、大学全体の数
		[うち外国書]	[うち外国書]					
	冊	種	点	点	点			
	人間社会科学部人文社会科学専攻(博士課程後期)	3,460,673 [1,290,310] (3,460,673 [1,290,310])	59,366 [24,323] (59,366 [24,323])	5,723 [5,717] (5,723 [5,717])	5,034 (5,034)	15,276 (15,276)	133 (133)	
計	3,460,673 [1,290,310] (3,460,673 [1,290,310])	59,366 [24,323] (59,366 [24,323])	5,723 [5,717] (5,723 [5,717])	5,034 (5,034)	15,276 (15,276)	133 (133)		
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	26,967㎡		2,369席		3,022,083冊			
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	11,384㎡		野球場, 陸上競技場, サッカー・ラグビー場 外					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	広島大学						学生募集停止学科数	3	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科専攻	0	備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号					
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
総合科学部	4	160	—	640	—	1.06	1.06	—	昭和49	—	
総合科学科	4	120	—	480	学士(総合科学)	1.06	1.08	—	昭和49	広島県東広島市鏡山一丁目7番1号	
国際共創学科	4	40	—	160	学士(総合科学)	1.05	1.02	—	平成30	同上	
文学部	4	130	3年次10	540	—	1.05	1.04	—	昭和24	—	
人文学科	4	130	3年次10	540	学士(文学)	1.05	1.04	—	平成9	広島県東広島市鏡山一丁目2番3号	
教育学部	4	445	—	1,780	—	1.02	1.02	—	昭和24	—	
第一類(学校教育系)	4	157	—	628	学士(教育学)	1.01	1.01	—	平成12	広島県東広島市鏡山一丁目1番1号	
第二類(科学文化教育系)	4	82	—	328	学士(教育学)	1.01	1.01	—	平成12	同上	
第三類(言語文化教育系)	4	73	—	292	学士(教育学)	1.01	1.01	—	平成12	同上	
第四類(生涯活動教育系)	4	81	—	324	学士(教育学)	1.03	1.06	—	平成12	同上	
第五類(人間形成基礎系)	4	52	—	208	学士(心理学)	1.06	1.07	—	平成12	同上	
法学部	4	170	3年次20	720	—	1.05	1.04	—	昭和52	—	
法学科(昼間コース)	4	140	3年次10	580	学士(法学)	1.04	1.05	—	平成7	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号	
(夜間主コース)	4	30	3年次10	140	学士(法学)	1.06	1.00	—	平成7	広島県広島市中区東千田町一丁目1番8号	
経済学部	4	195	3年次10	800	—	1.03	1.04	—	昭和52	—	
経済学科(昼間コース)	4	150	3年次5	610	学士(経済学)	1.04	1.04	—	平成7	広島県東広島市鏡山一丁目2番1号	
(夜間主コース)	4	45	3年次5	190	学士(経済学)	1.01	1.04	—	平成7	広島県広島市中区東千田町一丁目1番8号	
理学部	4	230	3年次10(学部共通)	940	—	1.02	1.01	—	昭和24	—	
数学科	4	47		188	学士(理学)	1.03	1.04	—	昭和24	広島県東広島市鏡山一丁目3番1号	
物理学科	4	66		264	学士(理学)	1.00	1.00	—	平成10	同上	
化学科	4	59		236	学士(理学)	1.03	1.00	—	昭和24	同上	
生物科学科	4	34		136	学士(理学)	1.06	1.00	—	平成5	同上	
地球惑星システム学科	4	24		96	学士(理学)	1.04	1.08	—	平成4	同上	
医学部	6	118	—	714	—	1.00	1.00	—	昭和28	—	
	4	120	—	480	—	1.03	1.05	—	平成4	—	
医学科	6	118	—	714	学士(医学)	1.00	1.00	令和4	昭和28	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
保健学科											
看護学専攻	4	60	—	240	学士(看護学)	1.04	1.05	—	平成4	同上	
理学療法専攻	4	30	—	120	学士(保健学)	1.03	1.06	—	平成4	同上	
作業療法専攻	4	30	—	120	学士(保健学)	1.03	1.06	—	平成4	同上	
歯学部	6	53	—	318	—	1.00	1.00	—	昭和40	—	
	4	40	—	160	—	1.01	1.00	—	平成21	—	
歯学科	6	53	—	318	学士(歯学)	1.00	1.00	—	昭和40	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
口腔健康科学科											
口腔保健学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.01	1.00	—	平成21	同上	
口腔工学専攻	4	20	—	80	学士(口腔健康科学)	1.02	1.00	—	平成21	同上	

入学定員変更(13)

薬学部	6	38	—	228	—	1.03	1.00	—	平成18	—	
	4	22	—	88	—	1.06	1.00	—	平成18	—	
薬学科	6	38	—	228	学士(薬学)	1.03	1.00	—	平成18	広島県広島市南区段一丁目2番3号	
薬科学科	4	22	—	88	学士(薬科学)	1.06	1.00	—	平成18	同上	
工学部	4	445	3年次15	1,810	—	1.03	1.02	—	昭和24	—	
第一類(機械システム工学系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成13	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号	平成30年度学生募集停止
第二類(電気・電子・システム・情報系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成13	同上	平成30年度学生募集停止
第四類(建設・環境系)	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成13	同上	平成30年度学生募集停止
第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)	4	150	3年次5	610	学士(工学)	1.02	1.02	—	平成30	同上	
第二類(電気電子・システム情報系)	4	90	3年次3	366	学士(工学)	1.04	1.03	—	平成30	同上	
第三類(応用化学・生物工学・化学工学系)	4	115	3年次4	468	学士(工学)	1.00	1.03	—	平成13	同上	
第四類(建設・環境系)	4	90	3年次3	366	学士(工学)	1.05	1.03	—	平成30	同上	
生物生産学部	4	90	3年次10	380	—	1.06	1.05	—	昭和54	—	
生物生産学科	4	90	3年次10	380	学士(農学)	1.06	1.05	—	昭和54	広島県東広島市鏡山一丁目4番4号	
情報科学部	4	80	3年次5	330	—	1.07	1.06	—	平成30	—	
情報科学科	4	80	3年次5	330	学士(情報科学)	1.07	1.06	—	平成30	広島県東広島市鏡山一丁目4番1号	
大学全体	—	2,336	80	9,928	—	—	—	—	—	—	

大学の名称	広島大学大学院					学生募集停止学科数	71	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人間社会科学研究科 人文社会科学専攻 (博士課程前期)	2	257	—	514	修士(文学) 修士(心理学) 修士(法学) 修士(経済学) 修士(経営学) 修士(マネジメント) 修士(国際協力)	0.73	0.63	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目2番3号	
人文社会科学専攻 (博士課程後期)	3	85	—	255	博士(文学) 博士(心理学) 博士(法学) 博士(経済学) 博士(経営学) 博士(マネジメント) 博士(国際協力)	0.67	0.42	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目2番3号	
教育科学専攻 (博士課程前期)	2	163	—	326	修士(教育学) 修士(教育心理学) 修士(国際協力)	0.94	0.88	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	
教育科学専攻 (博士課程後期)	3	50	—	150	博士(教育学) 博士(教育心理学) 博士(国際協力)	1.16	1.12	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	
教職開発専攻 (専門職学位課程)	2	30	—	60	教職修士(専門職)	1.01	1.06	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	
実務法学専攻 (専門職学位課程)	3	20	—	60	法務修士(専門職)	0.88	1.00	—	令和2	広島県広島市中区東千田町一丁目1番9号	
広島大学・グラーツ 大学国際連携サステイ ナビリティ学専攻 (修士課程)	2	2	—	4	修士(学術)	1.00	—	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目5番1号	入学時期：10月
先進理工系科学研究科 先進理工系科学専攻 (博士課程前期)	2	449	—	898	修士(理学) 修士(工学) 修士(情報科学) 修士(国際協力)	1.17	1.12	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目4番1号	
先進理工系科学専攻 (博士課程後期)	3	128	—	384	博士(理学) 博士(工学) 博士(情報科学) 博士(国際協力)	0.74	0.44	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目4番1号	
広島大学・ライブ ツイヒ大学国際連携サ ステイナビリティ学専 攻 (修士課程)	2	2	—	4	修士(学術)	1.00	—	—	令和2	広島県広島市鏡山一丁目5番1号	入学時期：10月
統合生命科学研究科 統合生命科学専攻 (博士課程前期)	2	170	—	340	修士(理学) 修士(工学) 修士(農学) 修士(学術)	1.01	1.03	—	平成31	広島県広島市鏡山1丁目4番4号 広島県広島市鏡山1丁目3番1号 広島県広島市鏡山1丁目7番1号	
統合生命科学専攻 (博士課程後期)	3	70	—	210	博士(理学) 博士(工学) 博士(農学) 博士(学術)	0.51	0.47	—	平成31	広島県広島市鏡山1丁目4番4号 広島県広島市鏡山1丁目3番1号 広島県広島市鏡山1丁目7番1号	
医系科学研究科 医歯薬学専攻 (博士課程)	4	97	—	388	博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	1.13	1.00	—	平成31	広島県広島市南区院一丁目2番3号	

総合健康科学専攻 (博士課程前期)	2	76	—	152	修士(医科学) 修士(歯科学) 修士(公衆衛生学) 修士(薬科学) 修士(看護学) 修士(保健学) 修士(口腔健康科学)	1.16	1.22	—	平成31	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
総合健康科学専攻 (博士課程後期)	3	25	—	75	博士(医科学) 博士(歯科学) 博士(薬科学) 博士(看護学) 博士(保健学) 博士(口腔健康科学) 博士(学術)	1.18	0.84	—	平成31	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	
総合科学研究科 総合科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(学術)	—	—	—	平成18	広島県広島市鏡山一丁目7番1号	令和2年度学生募集停止
総合科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—	—	平成18	広島県広島市鏡山一丁目7番1号	令和2年度学生募集停止
文学研究科 人文学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(文学)	—	—	—	平成13	広島県広島市鏡山一丁目2番3号	令和2年度学生募集停止
人文学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(文学)	—	—	—	平成13	広島県広島市鏡山一丁目2番3号	令和2年度学生募集停止
教育学研究科 学習開発専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	平成28年度学生募集停止
文化教育開発専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	平成28年度学生募集停止
教育人間科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 修士(教育学)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	平成28年度学生募集停止
教科教育学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(心理学) 修士(学術)	—	—	—	平成28	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
教育学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
心理学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	—	—	—	平成12	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
高等教育学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(教育学) 修士(心理学) 修士(学術)	—	—	—	平成28	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
教育学習科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(教育学) 博士(心理学) 博士(学術)	—	—	—	平成28	広島県広島市鏡山一丁目1番1号	令和2年度学生募集停止
社会科学研究科 法政システム専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(法学) 修士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市鏡山一丁目2番1号	令和2年度学生募集停止
法政システム専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(法学) 博士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市鏡山一丁目2番1号	令和2年度学生募集停止
社会経済システム専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(経済学) 修士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市鏡山一丁目2番1号	令和2年度学生募集停止
社会経済システム専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(経済学) 博士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市鏡山一丁目2番1号	令和2年度学生募集停止
マネジメント専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(マネジメント)	—	—	—	平成12	広島県広島市中区東千田町一丁目1番89号	令和2年度学生募集停止
マネジメント専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(マネジメント)	—	—	—	平成12	広島県広島市中区東千田町一丁目1番89号	令和2年度学生募集停止
理学研究科 数学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市鏡山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
数学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市鏡山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
物理科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市鏡山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止

物理科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市緑山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
化学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市緑山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
化学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市緑山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
生物科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市緑山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
生物科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市緑山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
地球惑星システム学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市緑山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
地球惑星システム学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	昭和28	広島県広島市緑山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
数理分子生命理学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学)	—	—	—	平成11	広島県広島市緑山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
数理分子生命理学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学)	—	—	—	平成11	広島県広島市緑山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
先端物質科学研究科 量子物質科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成10	広島県広島市緑山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
量子物質科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成10	広島県広島市緑山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
分子生命機能科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成10	広島県広島市緑山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
分子生命機能科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成10	広島県広島市緑山一丁目3番1号	平成31年度学生募集停止
半導体集積科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(理学) 修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市緑山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
半導体集積科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成16	広島県広島市緑山一丁目3番1号	令和2年度学生募集停止
医歯薬保健学研究科 医歯薬学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
口腔健康科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(口腔健康科学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
口腔健康科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(口腔健康科学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
薬科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(薬科学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
薬科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(薬科学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
保健学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(看護学) 修士(保健学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
保健学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(看護学) 博士(保健学)	—	—	—	平成24	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成31年度学生募集停止
工学研究科 機械システム工学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
機械システム工学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
機械物理学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
機械物理学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
システムサイバネティクス専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
システムサイバネティクス専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
情報工学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学) 修士(学術)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
情報工学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学) 博士(学術)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止

化学工学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
化学工学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
応用化学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
応用化学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
社会基盤環境工学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
社会基盤環境工学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
輸送・環境システム専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
輸送・環境システム専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
建築学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
建築学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成22	広島県広島市緑山一丁目4番1号	令和2年度学生募集停止
生物圏科学研究科											
生物資源科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(農学) 修士(学術)	—	—	—	平成18	広島県広島市緑山一丁目4番4号	平成31年度学生募集停止
生物資源科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(農学) 博士(学術)	—	—	—	平成18	広島県広島市緑山一丁目4番4号	平成31年度学生募集停止
環境循環系制御学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(農学) 修士(学術)	—	—	—	平成11	広島県広島市緑山一丁目4番4号	平成31年度学生募集停止
環境循環系制御学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(農学) 博士(学術)	—	—	—	平成11	広島県広島市緑山一丁目4番4号	平成31年度学生募集停止
医歯薬学総合研究科											
創生医科学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(医学) 博士(歯学) 博士(薬学) 博士(学術)	—	—	—	平成14	広島県広島市南区霞一丁目2番3号	平成24年度学生募集停止
国際協力研究科											
開発科学専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(学術) 修士(工学) 修士(農学)	—	—	—	平成6	広島県広島市緑山一丁目5番1号	令和2年度学生募集停止
開発科学専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(学術) 博士(工学) 博士(農学)	—	—	—	平成6	広島県広島市緑山一丁目5番1号	令和2年度学生募集停止
教育文化専攻 (博士課程前期)	2	—	—	—	修士(学術) 修士(教育学)	—	—	—	平成7	広島県広島市緑山一丁目5番1号	令和2年度学生募集停止
教育文化専攻 (博士課程後期)	3	—	—	—	博士(学術) 博士(教育学)	—	—	—	平成7	広島県広島市緑山一丁目5番1号	令和2年度学生募集停止
法務研究科											
法務専攻 (専門職学位課程)	3	—	—	—	法務博士(専門職)	—	—	—	平成16	広島県広島市中区東千田町一丁目1番9号	令和2年度学生募集停止
大学院全体	—	1,624	—	3,820	—	—	—	—	—	—	—

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
・学部/学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	瀧 敦弘 <令和2年4月> 農学修士 特別研究
専	教授	千田 隆 <令和2年4月> Ph. D. (Economics) (米国) 特別研究
専	教授	早川 和彦 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	西荻 晴久 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	鈴木 喜久 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	二村 博司 <令和2年4月> Ph. D. in Economics (米国) 特別研究
専	教授	角谷 快彦 <令和2年4月> PhD (Economics) (オーストラリア) 特別研究
専	教授	大内田 康徳 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	友田 康信 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	森 良次 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	盧 滂 <令和2年4月> 博士 (学術) 特別研究
専	教授	小柏 (河原) 葉子 <令和2年4月> 国際学修士 特別研究
専	教授	築達 延征 <令和2年4月> Ph. D. (Doctor of Philosophy) (米国) 特別研究
専	教授	柿中 真 <令和2年4月> 博士 (経済学) (米国) 特別研究
専	教授	岩永 誠 <令和2年4月> 学術博士 特別研究
専	教授	岩崎 克己 <令和2年4月> 博士 (学術) 特別研究
専	教授	井上 永幸 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	井口 容子 <令和2年4月> 哲学修士 特別研究
専	教授	柴田 美紀 <令和2年4月> Ph. D. (第二言語習得と教育) (米国) 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	瀧 敦弘 <令和2年4月> 農学修士 特別研究
専	教授	千田 隆 <令和2年4月> Ph. D. (Economics) (米国) 特別研究
専	教授	早川 和彦 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	西荻 晴久 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	鈴木 喜久 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	角谷 快彦 <令和2年4月> PhD (Economics) (オーストラリア) 特別研究
専	教授	大内田 康徳 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	友田 康信 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	森 良次 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	盧 滂 <令和2年4月> 博士 (学術) 人間社会科学講究 特別研究
専	教授	小柏 (河原) 葉子 <令和2年4月> 国際学修士 特別研究
専	教授	築達 延征 <令和2年4月> Ph. D. (Doctor of Philosophy) (米国) 特別研究
専	教授	柿中 真 <令和2年4月> 博士 (経済学) (米国) 特別研究
専	教授	岩永 誠 <令和2年4月> 学術博士 特別研究
専	教授	岩崎 克己 <令和2年4月> 博士 (学術) 特別研究
専	教授	井上 永幸 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	井口 容子 <令和2年4月> 哲学修士 特別研究
専	教授	柴田 美紀 <令和2年4月> Ph. D. (第二言語習得と教育) (米国) 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	瀧 敦弘 <令和2年4月> 農学修士 特別研究
専	教授	千田 隆 <令和2年4月> Ph. D. (Economics) (米国) 特別研究
専	教授	早川 和彦 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	西荻 晴久 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	鈴木 喜久 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	角谷 快彦 <令和2年4月> PhD (Economics) (オーストラリア) 特別研究
専	教授	大内田 康徳 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	友田 康信 <令和2年4月> 博士 (経済学) プロジェクト研究 特別研究
専	教授	森 良次 <令和2年4月> 博士 (経済学) 人間社会科学講究 特別研究
専	教授	盧 滂 <令和2年4月> 博士 (学術) 人間社会科学講究 特別研究
専	教授	小柏 (河原) 葉子 <令和2年4月> 国際学修士 特別研究
専	教授	築達 延征 <令和2年4月> Ph. D. (Doctor of Philosophy) (米国) 特別研究
専	教授	柿中 真 <令和2年4月> 博士 (経済学) (米国) 特別研究
専	教授	岩永 誠 <令和2年4月> 学術博士 特別研究
専	教授	岩崎 克己 <令和2年4月> 博士 (学術) 特別研究
専	教授	井上 永幸 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	井口 容子 <令和2年4月> 哲学修士 特別研究
専	教授	柴田 美紀 <令和2年4月> Ph. D. (第二言語習得と教育) (米国) 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	瀧 敦弘 <令和2年4月> 農学修士 特別研究
専	教授	千田 隆 <令和2年4月> Ph. D. (Economics) (米国) 特別研究
専	教授	早川 和彦 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	西荻 晴久 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	鈴木 喜久 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	角谷 快彦 <令和2年4月> PhD (Economics) (オーストラリア) 特別研究
専	教授	大内田 康徳 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	森 良次 <令和2年4月> 博士 (経済学) 特別研究
専	教授	盧 滂 <令和2年4月> 博士 (学術) 人間社会科学講究 特別研究
専	教授	小柏 (河原) 葉子 <令和2年4月> 国際学修士 特別研究
専	教授	築達 延征 <令和2年4月> Ph. D. (Doctor of Philosophy) (米国) 特別研究
専	教授	岩永 誠 <令和2年4月> 学術博士 特別研究
専	教授	岩崎 克己 <令和2年4月> 博士 (学術) 特別研究
専	教授	井上 永幸 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	井口 容子 <令和2年4月> 哲学修士 特別研究
専	教授	柴田 美紀 <令和2年4月> Ph. D. (第二言語習得と教育) (米国) 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和田 正信 <令和2年4月> 博士(体育科学) 特別研究
専	教授	長谷川 博 <令和2年4月> 博士(理学) 特別研究
専	教授	船瀬 広三 <令和2年4月> 医学博士 特別研究
専	教授	関矢 寛史 <令和2年4月> Ph.D.(学術博士)(米国) 特別研究
専	教授	坂田 省吾 <令和2年4月> 医学博士 特別研究
専	教授	桑島 秀樹 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
専	教授	荒見 泰史 <令和2年4月> 文学博士(中国) 特別研究
専	教授	水羽 信男 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	丸田 孝志 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
専	教授	市川 浩 <令和2年4月> 博士(商学) 特別研究
専	教授	平手 友彦 <令和2年4月> 博士(言語文化学) 特別研究
専	教授	青木 利夫 <令和2年4月> 博士(社会学) 特別研究
専	教授	FUNCK, CAROLIN・ELISABETH HANNA <令和2年4月> Dr. rer. nat(博士理学) (ドイツ) 特別研究
専	教授	材木 和雄 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	浅野 敏久 <令和2年4月> 博士(学術) 特別研究
専	教授	杉村 和美 <令和2年4月> 博士(教育心理学) 特別研究
専	教授	PELTOKORPI VESA MATTI <令和2年4月> Ph.D.(International Business) (フィンランド) 特別研究
専	教授	片柳 真理 <令和2年4月> (PhD in Law) (英国) 特別研究
専	教授	渡邊 聡 <令和2年4月> DOCTOR OF PHILOSOPHY (米国) 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和田 正信 <令和2年4月> 博士(体育科学) 特別研究
専	教授	長谷川 博 <令和2年4月> 博士(理学) 特別研究
専	教授	船瀬 広三 <令和2年4月> 医学博士 特別研究
専	教授	関矢 寛史 <令和2年4月> Ph.D.(学術博士)(米国) 特別研究
専	教授	坂田 省吾 <令和2年4月> 医学博士 特別研究
専	教授	桑島 秀樹 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
専	教授	荒見 泰史 <令和2年4月> 文学博士(中国) 特別研究
専	教授	水羽 信男 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	丸田 孝志 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
専	教授	市川 浩 <令和2年4月> 博士(商学) 特別研究
専	教授	平手 友彦 <令和2年4月> 博士(言語文化学) 特別研究
専	教授	青木 利夫 <令和2年4月> 博士(社会学) 特別研究
専	教授	FUNCK, CAROLIN・ELISABETH HANNA <令和2年4月> Dr. rer. nat(博士理学) (ドイツ) 特別研究
専	教授	材木 和雄 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	浅野 敏久 <令和2年4月> 博士(学術) 特別研究
専	教授	杉村 和美 <令和2年4月> 博士(教育心理学) 特別研究
専	教授	PELTOKORPI VESA MATTI <令和2年4月> Ph.D.(International Business) (フィンランド) 特別研究
専	教授	片柳 真理 <令和2年4月> (PhD in Law) (英国) 特別研究
専	教授	渡邊 聡 <令和2年4月> DOCTOR OF PHILOSOPHY (米国) 特別研究
専	教授	宮崎 浩一 <令和2年4月> Ph.D.(Economics) (米国) 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和田 正信 <令和2年4月> 博士(体育科学) 特別研究
専	教授	長谷川 博 <令和2年4月> 博士(理学) 特別研究
専	教授	船瀬 広三 <令和2年4月> 医学博士 特別研究
専	教授	関矢 寛史 <令和2年4月> Ph.D.(学術博士)(米国) 特別研究
専	教授	坂田 省吾 <令和2年4月> 医学博士 特別研究
専	教授	桑島 秀樹 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
専	教授	荒見 泰史 <令和2年4月> 文学博士(中国) 特別研究
専	教授	水羽 信男 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	丸田 孝志 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
専	教授	市川 浩 <令和2年4月> 博士(商学) 特別研究
専	教授	平手 友彦 <令和2年4月> 博士(言語文化学) 特別研究
専	教授	青木 利夫 <令和2年4月> 博士(社会学) 特別研究
専	教授	FUNCK, CAROLIN・ELISABETH HANNA <令和2年4月> Dr. rer. nat(博士理学) (ドイツ) 特別研究
専	教授	材木 和雄 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	浅野 敏久 <令和2年4月> 博士(学術) 特別研究
専	教授	杉村 和美 <令和2年4月> 博士(教育心理学) 特別研究
専	教授	PELTOKORPI VESA MATTI <令和2年4月> Ph.D.(International Business) (フィンランド) 特別研究
専	教授	片柳 真理 <令和2年4月> (PhD in Law) (英国) 特別研究
専	教授	渡邊 聡 <令和2年4月> DOCTOR OF PHILOSOPHY (米国) 特別研究
専	教授	宮崎 浩一 <令和2年4月> Ph.D.(Economics) (米国) 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和田 正信 <令和2年4月> 博士(体育科学) 特別研究
専	教授	長谷川 博 <令和2年4月> 博士(理学) 特別研究
専	教授	船瀬 広三 <令和2年4月> 医学博士 特別研究
専	教授	関矢 寛史 <令和2年4月> Ph.D.(学術博士)(米国) 特別研究
専	教授	坂田 省吾 <令和2年4月> 医学博士 特別研究
専	教授	桑島 秀樹 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
専	教授	荒見 泰史 <令和2年4月> 文学博士(中国) 特別研究
専	教授	水羽 信男 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	丸田 孝志 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
専	教授	市川 浩 <令和2年4月> 博士(商学) 特別研究
専	教授	平手 友彦 <令和2年4月> 博士(言語文化学) 特別研究
専	教授	青木 利夫 <令和2年4月> 博士(社会学) 特別研究
専	教授	FUNCK, CAROLIN・ELISABETH HANNA <令和2年4月> Dr. rer. nat(博士理学) (ドイツ) 特別研究
専	教授	材木 和雄 <令和2年4月> 文学修士 特別研究
専	教授	浅野 敏久 <令和2年4月> 博士(学術) 特別研究
専	教授	杉村 和美 <令和2年4月> 博士(教育心理学) 特別研究
専	教授	PELTOKORPI VESA MATTI <令和2年4月> Ph.D.(International Business) (フィンランド) 特別研究
専	教授	片柳 真理 <令和2年4月> (PhD in Law) (英国) 特別研究
専	教授	渡邊 聡 <令和2年4月> DOCTOR OF PHILOSOPHY (米国) 特別研究
専	教授	宮崎 浩一 <令和2年4月> Ph.D.(Economics) (米国) 人間社会科学講究 特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	陳 チュウ <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	大野 英志 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	今道 晴彦 <令和2年4月> 博士(学術)
		特別研究
専	准教授	BEAUVIEUX MARIE NOELLE BENEDICTE ISABELL <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	上野 貴史 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	後藤 拓也 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	後藤 秀昭 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	有松 唯 <令和2年4月> Docteur des langues, histoire et civilisations des mondes anciens (France)
		特別研究
専	准教授	伊藤 奈保子 <令和2年4月> 博士(学術)
		特別研究
専	准教授	倉田 賢一 <令和2年4月> Ph.D. (英文学・比較文学)
		特別研究
専	准教授	LAURI KITSNIK <令和2年4月> 博士(日本学)
		特別研究
専	准教授	尾形(宮崎) 明子 <令和2年4月> 博士(心理学)
		特別研究
専	准教授	上手 由香 <令和2年4月> 博士(心理学)
		特別研究
専	准教授	清水 寿代 <令和2年4月> 博士(臨床心理学)
		特別研究
専	准教授	岡田 昌浩 <令和2年4月> 修士(法学)
		特別研究
専	准教授	井上 嘉仁 <令和2年4月> 修士(法学)
		特別研究
専	准教授	田中 優輝 <令和2年4月> 博士(法学)
		特別研究
専	准教授	茂木 康俊 <令和2年4月> 博士(法学)
		特別研究
専	准教授	山口 幹雄 <令和2年4月> Master of Laws (米国)
		特別研究
専	准教授	長久(野井) 明日香 <令和2年4月> 博士(法学)
		特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	陳 チュウ <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	教授	大野 英志 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	今道 晴彦 <令和2年4月> 博士(学術)
		特別研究
専	准教授	BEAUVIEUX MARIE NOELLE BENEDICTE ISABELL <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	上野 貴史 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	後藤 拓也 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	後藤 秀昭 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	有松 唯 <令和2年4月> Docteur des langues, histoire et civilisations des mondes anciens (France)
		特別研究
専	准教授	伊藤 奈保子 <令和2年4月> 博士(学術)
		特別研究
専	准教授	LAURI KITSNIK <令和2年4月> 博士(日本学)
		特別研究
専	准教授	尾形(宮崎) 明子 <令和2年4月> 博士(心理学)
		特別研究
専	准教授	上手 由香 <令和2年4月> 博士(心理学)
		特別研究
専	准教授	清水 寿代 <令和2年4月> 博士(臨床心理学)
		特別研究
専	准教授	岡田 昌浩 <令和2年4月> 修士(法学)
		特別研究
専	准教授	井上 嘉仁 <令和2年4月> 修士(法学)
		特別研究
専	准教授	茂木 康俊 <令和2年4月> 博士(法学)
		特別研究
専	准教授	山口 幹雄 <令和2年4月> Master of Laws (米国)
		特別研究
専	准教授	長久(野井) 明日香 <令和2年4月> 博士(法学)
		特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	陳 チュウ <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	教授	大野 英志 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	今道 晴彦 <令和2年4月> 博士(学術)
		特別研究
専	准教授	BEAUVIEUX MARIE NOELLE BENEDICTE ISABELL <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	上野 貴史 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	後藤 拓也 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	後藤 秀昭 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	有松 唯 <令和2年4月> Docteur des langues, histoire et civilisations des mondes anciens (France)
		特別研究
専	准教授	伊藤 奈保子 <令和2年4月> 博士(学術)
		特別研究
専	准教授	LAURI KITSNIK <令和2年4月> 博士(日本学)
		特別研究
専	准教授	尾形(宮崎) 明子 <令和2年4月> 博士(心理学)
		特別研究
専	准教授	上手 由香 <令和2年4月> 博士(心理学)
		特別研究
専	准教授	清水 寿代 <令和2年4月> 博士(臨床心理学)
		特別研究
専	准教授	岡田 昌浩 <令和2年4月> 修士(法学)
		特別研究
専	准教授	井上 嘉仁 <令和2年4月> 修士(法学)
		特別研究
専	准教授	茂木 康俊 <令和2年4月> 博士(法学)
		特別研究
専	准教授	山口 幹雄 <令和2年4月> Master of Laws (米国)
		特別研究
専	准教授	長久(野井) 明日香 <令和2年4月> 博士(法学)
		特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	陳 チュウ <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	教授	大野 英志 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	今道 晴彦 <令和2年4月> 博士(学術)
		特別研究
専	准教授	上野 貴史 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	後藤 拓也 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	後藤 秀昭 <令和2年4月> 博士(文学)
		特別研究
専	准教授	有松 唯 <令和2年4月> Docteur des langues, histoire et civilisations des mondes anciens (France)
		特別研究
専	准教授	伊藤 奈保子 <令和2年4月> 博士(学術)
		特別研究
専	准教授	LAURI KITSNIK <令和2年4月> 博士(日本学)
		特別研究
専	准教授	尾形(宮崎) 明子 <令和2年4月> 博士(心理学)
		特別研究
専	准教授	上手 由香 <令和2年4月> 博士(心理学)
		特別研究
専	准教授	清水 寿代 <令和2年4月> 博士(臨床心理学)
		特別研究
専	准教授	岡田 昌浩 <令和2年4月> 修士(法学)
		特別研究
専	准教授	井上 嘉仁 <令和2年4月> 修士(法学)
		特別研究
専	准教授	茂木 康俊 <令和2年4月> 博士(法学)
		特別研究
専	准教授	山口 幹雄 <令和2年4月> Master of Laws (米国)
		特別研究
専	准教授	長久(野井) 明日香 <令和2年4月> 博士(法学)
		特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
専	准教授	湯川 勇人 <令和2年4月> 博士(政治学)	専	准教授	湯川 勇人 <令和2年4月> 博士(政治学)	専	准教授	湯川 勇人 <令和2年4月> 博士(政治学)	専	准教授	湯川 勇人 <令和2年4月> 博士(政治学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	加藤 紫帆 <令和2年4月> 博士(現代法学)										
	特別研究											
専	准教授	小野 貞幸 <令和2年4月> Ph.D(経済学)	専	准教授	小野 貞幸 <令和2年4月> Ph.D(経済学)	専	准教授	小野 貞幸 <令和2年4月> Ph.D(経済学)	専	准教授	小野 貞幸 <令和2年4月> Ph.D(経済学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	山根 明子 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	山根 明子 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	山根 明子 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	山根 明子 <令和2年4月> 博士(経済学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	増澤 拓也 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	増澤 拓也 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	増澤 拓也 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	増澤 拓也 <令和2年4月> 博士(経済学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	大河内 治 <令和2年4月> Ph.D in Economics (米国)	専	准教授	大河内 治 <令和2年4月> Ph.D in Economics (米国)	専	准教授	大河内 治 <令和2年4月> Ph.D in Economics (米国)	専	准教授	大河内 治 <令和2年4月> Ph.D in Economics (米国)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	折登 由希子 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	折登 由希子 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	折登 由希子 <令和2年4月> 博士(工学)				
	特別研究			特別研究			特別研究					
専	准教授	佐野 浩一郎 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	佐野 浩一郎 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	佐野 浩一郎 <令和2年4月> 博士(経済学)				
	特別研究			特別研究			特別研究					
専	准教授	安武 公一 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	安武 公一 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	安武 公一 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	安武 公一 <令和2年4月> 博士(学術)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	宮澤 和敏 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	宮澤 和敏 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	宮澤 和敏 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	宮澤 和敏 <令和2年4月> 博士(経済学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	秋山 高志 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	秋山 高志 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	秋山 高志 <令和2年4月> 博士(経済学)	専	准教授	秋山 高志 <令和2年4月> 博士(経済学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	徐 恩之 <令和2年4月> 博士(商学)				専	准教授	徐 恩之 <令和2年4月> 博士(商学)				
	特別研究						特別研究					
専	准教授	奥居 正樹 <令和2年4月> 博士(マネジメント)	専	准教授	奥居 正樹 <令和2年4月> 博士(マネジメント)	専	准教授	奥居 正樹 <令和2年4月> 博士(マネジメント)	専	准教授	奥居 正樹 <令和2年4月> 博士(マネジメント)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	松嶋 健 <令和2年4月> 博士(人間・環境学)	専	准教授	松嶋 健 <令和2年4月> 博士(人間・環境学)	専	准教授	松嶋 健 <令和2年4月> 博士(人間・環境学)	専	准教授	松嶋 健 <令和2年4月> 博士(人間・環境学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	原田 隆 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	原田 隆 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	原田 隆 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	原田 隆 <令和2年4月> 博士(工学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	掛江 朋子 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	掛江 朋子 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	掛江 朋子 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	掛江 朋子 <令和2年4月> 博士(学術)	
	普遍的平和を目指して※ 特別研究			普遍的平和を目指して※ 特別研究			普遍的平和を目指して※ 特別研究			普遍的平和を目指して※ 特別研究		
専	准教授	VAN DER DOES LULI <令和2年4月> PhD (Social Sciences) (英国)	専	准教授	VAN DER DOES LULI <令和2年4月> PhD (Social Sciences) (英国)	専	准教授	VAN DER DOES LULI <令和2年4月> PhD (Social Sciences) (英国)	専	准教授	VAN DER DOES LULI <令和2年4月> PhD (Social Sciences) (英国)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	眞嶋 俊造 <令和2年4月> Ph.D. (Ethics) (イギリス)	専	准教授	眞嶋 俊造 <令和2年4月> Ph.D. (Ethics) (イギリス)							
	特別研究			特別研究								
専	准教授	長坂 格 <令和2年4月> 博士(文学)	専	教授	長坂 格 <令和2年4月> 博士(文学)	専	教授	長坂 格 <令和2年4月> 博士(文学)	専	教授	長坂 格 <令和2年4月> 博士(文学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		
専	准教授	白川 俊之 <令和2年4月> 博士(社会学)	専	准教授	白川 俊之 <令和2年4月> 博士(社会学)	専	准教授	白川 俊之 <令和2年4月> 博士(社会学)	専	准教授	白川 俊之 <令和2年4月> 博士(社会学)	
	特別研究			特別研究			特別研究			特別研究		

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
専	准教授	高橋 新吾 <令和2年4月> 博士(経済学) (米国)	専	准教授	高橋 新吾 <令和2年4月> 博士(経済学) (米国)	専	准教授	高橋 新吾 <令和2年4月> 博士(経済学) (米国)	専	准教授	高橋 新吾 <令和2年4月> 博士(経済学) (米国)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	高橋 与志 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	高橋 与志 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	高橋 与志 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	高橋 与志 <令和2年4月> 博士(学術)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	町田 章 <令和2年4月> 修士(文学)	専	准教授	町田 章 <令和2年4月> 修士(文学)	専	准教授	町田 章 <令和2年4月> 修士(文学)	専	准教授	町田 章 <令和2年4月> 修士(文学)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	大嶋 広美 <令和2年4月> 博士(文学) (中国)	専	准教授	大嶋 広美 <令和2年4月> 博士(文学) (中国)	専	准教授	大嶋 広美 <令和2年4月> 博士(文学) (中国)	専	准教授	大嶋 広美 <令和2年4月> 博士(文学) (中国)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	TAFERNER ROBERT HORST <令和2年4月> 修士(教育学) (米国)	専	准教授	TAFERNER ROBERT HORST <令和2年4月> 修士(教育学) (米国)	専	准教授	TAFERNER ROBERT HORST <令和2年4月> 修士(教育学) (米国)	専	准教授	TAFERNER ROBERT HORST <令和2年4月> 修士(教育学) (米国)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	CLENTON JONATHAN STUART MICHAEL <令和2年4月> 博士(応用言語学) (イギリス)	専	准教授	CLENTON JONATHAN STUART MICHAEL <令和2年4月> 博士(応用言語学) (イギリス)	専	准教授	CLENTON JONATHAN STUART MICHAEL <令和2年4月> 博士(応用言語学) (イギリス)	専	准教授	CLENTON JONATHAN STUART MICHAEL <令和2年4月> 博士(応用言語学) (イギリス)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	田中 亮 <令和2年4月> 博士(マネジメント)	専	准教授	田中 亮 <令和2年4月> 博士(マネジメント)	専	准教授	田中 亮 <令和2年4月> 博士(マネジメント)	専	准教授	田中 亮 <令和2年4月> 博士(マネジメント)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	上泉(木庭) 康樹 <令和2年4月> 博士(体育科学)	専	准教授	上泉(木庭) 康樹 <令和2年4月> 博士(体育科学)	専	准教授	上泉(木庭) 康樹 <令和2年4月> 博士(体育科学)	専	准教授	上泉(木庭) 康樹 <令和2年4月> 博士(体育科学)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	小川 景子 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	小川 景子 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	小川 景子 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	小川 景子 <令和2年4月> 博士(学術)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	有賀 敦紀 <令和2年4月> 博士(心理学)	専	准教授	有賀 敦紀 <令和2年4月> 博士(心理学)	専	准教授	有賀 敦紀 <令和2年4月> 博士(心理学)				
		特別研究			特別研究			特別研究				
専	准教授	杉浦 義典 <令和2年4月> 博士(教育学)	専	准教授	杉浦 義典 <令和2年4月> 博士(教育学)	専	准教授	杉浦 義典 <令和2年4月> 博士(教育学)	専	准教授	杉浦 義典 <令和2年4月> 博士(教育学)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	小宮 あすか <令和2年4月> 博士(教育学)	専	准教授	小宮 あすか <令和2年4月> 博士(教育学)	専	准教授	小宮 あすか <令和2年4月> 博士(教育学)	専	准教授	小宮 あすか <令和2年4月> 博士(教育学)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	GRAJDIAN MARIA MIHAELA <令和2年4月> Ph. D. (音楽学) (ドイツ)	専	准教授	GRAJDIAN MARIA MIHAELA <令和2年4月> Ph. D. (音楽学) (ドイツ)	専	准教授	GRAJDIAN MARIA MIHAELA <令和2年4月> Ph. D. (音楽学) (ドイツ)	専	准教授	GRAJDIAN MARIA MIHAELA <令和2年4月> Ph. D. (音楽学) (ドイツ)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	RIGSBY CURTIS ANDREW <令和2年4月> 博士(哲学)(米国)	専	准教授	RIGSBY CURTIS ANDREW <令和2年4月> 博士(哲学)(米国)	専	准教授	RIGSBY CURTIS ANDREW <令和2年4月> 博士(哲学)(米国)	専	准教授	RIGSBY CURTIS ANDREW <令和2年4月> 博士(哲学)(米国)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	辻 輝之 <令和2年4月> Ph. D. (Comparative Sociology) (米国)	専	准教授	辻 輝之 <令和2年4月> Ph. D. (Comparative Sociology) (米国)	専	准教授	辻 輝之 <令和2年4月> Ph. D. (Comparative Sociology) (米国)	専	准教授	辻 輝之 <令和2年4月> Ph. D. (Comparative Sociology) (米国)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	渡邊 誠 <令和2年4月> 博士(文学)	専	准教授	渡邊 誠 <令和2年4月> 博士(文学)	専	准教授	渡邊 誠 <令和2年4月> 博士(文学)	専	准教授	渡邊 誠 <令和2年4月> 博士(文学)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	柳瀬 善治 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	柳瀬 善治 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	柳瀬 善治 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	柳瀬 善治 <令和2年4月> 博士(学術)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	李 郁惠 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	李 郁惠 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	李 郁惠 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	李 郁惠 <令和2年4月> 博士(学術)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	
専	准教授	崔 真碩 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	崔 真碩 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	崔 真碩 <令和2年4月> 博士(学術)	専	准教授	崔 真碩 <令和2年4月> 博士(学術)	
		特別研究			特別研究			特別研究			特別研究	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤原 真介 <令和2年4月> Ph. D (History) (イギリス)
		特別研究
専	准教授	春日 あゆか <令和2年4月> Ph. D (Geography) (イギリス)
		特別研究
専	准教授	的場 いづみ <令和2年4月> 修士 (文学)
		特別研究
専	准教授	城戸 (竹野) 光世 <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	杉木 (柴田) 恒彦 <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	三村 太郎 <令和2年4月> 博士 (学術)
		特別研究
専	准教授	SCHLARB HANS MICHAEL <令和2年4月> M. A (文学修士) (ドイツ)
		特別研究
専	准教授	園井 ゆり <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	佐々木 宏 <令和2年4月> 博士 (教育学)
		特別研究
専	准教授	河本 尚枝 <令和2年4月> 修士 (経済学)
		特別研究
専	准教授	李 東碩 <令和2年4月> 経済学修士
		特別研究
専	准教授	山崎 修嗣 <令和2年4月> 博士 (経済学)
		特別研究
専	准教授	福田 恵 <令和2年4月> 博士 (学術)
		特別研究
専	准教授	匹田 篤 <令和2年4月> 修士 (理学)
		特別研究
専	准教授	中島 健一郎 <令和2年4月> 博士 (学術)
		特別研究
専	准教授	中尾 敬 <令和2年4月> 博士 (心理学)
		特別研究
専	准教授	梅村 比丘 <令和2年4月> Ph. D (人間発達・家族科学学) (米国)
		特別研究
専	准教授	緒形 (大下) ひとみ <令和2年4月> 博士 (スポーツ医学)
		特別研究
専	准教授	友次 晋介 <令和2年4月> 博士 (法学)
		特別研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	藤原 真介 <令和2年4月> Ph. D (History) (イギリス)
		特別研究
専	准教授	春日 あゆか <令和2年4月> Ph. D (Geography) (イギリス)
		特別研究
専	准教授	的場 いづみ <令和2年4月> 修士 (文学)
		特別研究
専	准教授	城戸 (竹野) 光世 <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	杉木 (柴田) 恒彦 <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	SCHLARB HANS MICHAEL <令和2年4月> M. A (文学修士) (ドイツ)
		特別研究
専	准教授	園井 ゆり <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	佐々木 宏 <令和2年4月> 博士 (教育学)
		特別研究
専	准教授	河本 尚枝 <令和2年4月> 修士 (経済学)
		特別研究
専	准教授	李 東碩 <令和2年4月> 経済学修士
		特別研究
専	准教授	山崎 修嗣 <令和2年4月> 博士 (経済学)
		特別研究
専	准教授	福田 恵 <令和2年4月> 博士 (学術)
		特別研究
専	准教授	匹田 篤 <令和2年4月> 修士 (理学)
		特別研究
専	准教授	中島 健一郎 <令和2年4月> 博士 (学術)
		特別研究
専	准教授	中尾 敬 <令和2年4月> 博士 (心理学)
		特別研究
専	准教授	梅村 比丘 <令和2年4月> Ph. D (人間発達・家族科学学) (米国)
		特別研究
専	准教授	緒形 (大下) ひとみ <令和2年4月> 博士 (スポーツ医学)
		特別研究
専	准教授	陳 俊甫 <令和2年4月> 博士 (経営学)
		特別研究
専	准教授	友次 晋介 <令和2年4月> 博士 (法学)
		特別研究
		普遍的平和を指して※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	春日 あゆか <令和2年4月> Ph. D (Geography) (イギリス)
		特別研究
専	准教授	的場 いづみ <令和2年4月> 修士 (文学)
		特別研究
専	准教授	城戸 (竹野) 光世 <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	教授	杉木 (柴田) 恒彦 <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	SCHLARB HANS MICHAEL <令和2年4月> M. A (文学修士) (ドイツ)
		特別研究
専	准教授	園井 ゆり <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	佐々木 宏 <令和2年4月> 博士 (教育学)
		特別研究
専	准教授	河本 尚枝 <令和2年4月> 修士 (経済学)
		特別研究
専	准教授	李 東碩 <令和2年4月> 経済学修士
		特別研究
専	准教授	山崎 修嗣 <令和2年4月> 博士 (経済学)
		特別研究
専	准教授	福田 恵 <令和2年4月> 博士 (学術)
		特別研究
専	准教授	匹田 篤 <令和2年4月> 修士 (理学)
		特別研究
専	准教授	中島 健一郎 <令和2年4月> 博士 (学術)
		特別研究
専	准教授	中尾 敬 <令和2年4月> 博士 (心理学)
		特別研究
専	准教授	梅村 比丘 <令和2年4月> Ph. D (人間発達・家族科学学) (米国)
		特別研究
専	准教授	緒形 (大下) ひとみ <令和2年4月> 博士 (スポーツ医学)
		特別研究
専	准教授	陳 俊甫 <令和2年4月> 博士 (経営学)
		特別研究
専	准教授	友次 晋介 <令和2年4月> 博士 (法学)
		特別研究
		普遍的平和を指して※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	春日 あゆか <令和2年4月> Ph. D (Geography) (イギリス)
		特別研究
専	准教授	的場 いづみ <令和2年4月> 修士 (文学)
		特別研究
専	准教授	城戸 (竹野) 光世 <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	教授	杉木 (柴田) 恒彦 <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	SCHLARB HANS MICHAEL <令和2年4月> M. A (文学修士) (ドイツ)
		特別研究
専	准教授	園井 ゆり <令和2年4月> 博士 (文学)
		特別研究
専	准教授	佐々木 宏 <令和2年4月> 博士 (教育学)
		特別研究
専	准教授	河本 尚枝 <令和2年4月> 修士 (経済学)
		特別研究
専	准教授	李 東碩 <令和2年4月> 経済学修士
		特別研究
専	准教授	山崎 修嗣 <令和2年4月> 博士 (経済学)
		特別研究
専	准教授	福田 恵 <令和2年4月> 博士 (学術)
		特別研究
専	准教授	匹田 篤 <令和2年4月> 修士 (理学)
		特別研究
専	准教授	中島 健一郎 <令和2年4月> 博士 (学術)
		特別研究
専	准教授	中尾 敬 <令和2年4月> 博士 (心理学)
		特別研究
専	准教授	梅村 比丘 <令和2年4月> Ph. D (人間発達・家族科学学) (米国)
		特別研究
専	准教授	緒形 (大下) ひとみ <令和2年4月> 博士 (スポーツ医学)
		特別研究
専	准教授	陳 俊甫 <令和2年4月> 博士 (経営学)
		特別研究
専	准教授	友次 晋介 <令和2年4月> 博士 (法学)
		特別研究
		普遍的平和を指して※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	張 慶在 <令和2年4月> 博士(観光学) 特別研究
専	講師	平川 真 <令和2年4月> 博士(心理学) 特別研究
専	助教	伊藤 岳 <令和2年4月> 博士(学術) 人間社会科学講義
兼担	教授	宮谷 真人 <令和2年4月> 博士(心理学) 特別研究
兼担	教授	佐藤 利行 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼担	教授	三須 敏幸 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント イノベーション演習 長期インターンシップ
兼担	教授	小池 一彦 <令和2年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
兼担	教授	金子 慎治 <令和2年4月> 博士(工学) プロジェクト研究 特別研究
兼担	教授	馬場 卓也 <令和2年4月> 博士(教育学) プロジェクト研究
兼担	教授	秋野 成人 <令和2年4月> 法学修士 プロジェクト研究 人間社会科学講義
兼担	教授	松見 法男 <令和2年4月> 博士(心理学) プロジェクト研究
兼担	教授	吉田 雄一朗 <令和2年4月> Ph. D (Economics) (米国) 人間社会科学講義 特別研究
兼担	教授	加藤 厚海 <令和2年4月> 博士(経営学) 人間社会科学講義 特別研究
兼担	教授	清水 欽也 <令和2年4月> Ph. D. (米国) 人間社会科学講義
兼担	教授	松本 仁志 <令和2年4月> 博士(教育学) 人間社会科学講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	張 慶在 <令和2年4月> 博士(観光学) 特別研究
専	講師	平川 真 <令和2年4月> 博士(心理学) 特別研究
専	講師	金 幸ウク <令和2年4月> 博士(経営学) 特別研究
専	助教	伊藤 岳 <令和2年4月> 博士(学術) 人間社会科学講義
兼担	教授	宮谷 真人 <令和2年4月> 博士(心理学) 特別研究
兼担	教授	佐藤 利行 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼担	教授	三須 敏幸 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント イノベーション演習 長期インターンシップ
兼担	教授	小池 一彦 <令和2年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
兼担	教授	金子 慎治 <令和2年4月> 博士(工学) プロジェクト研究 特別研究
兼担	教授	馬場 卓也 <令和2年4月> 博士(教育学) プロジェクト研究
兼担	教授	秋野 成人 <令和2年4月> 法学修士 プロジェクト研究 人間社会科学講義
兼担	教授	松見 法男 <令和2年4月> 博士(心理学) プロジェクト研究
兼担	教授	吉田 雄一朗 <令和2年4月> Ph. D (Economics) (米国) 人間社会科学講義 特別研究
兼担	教授	清水 欽也 <令和2年4月> Ph. D. (米国) 人間社会科学講義
兼担	教授	松本 仁志 <令和2年4月> 博士(教育学) 人間社会科学講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	講師	張 慶在 <令和2年4月> 博士(観光学) 特別研究
専	講師	平川 真 <令和2年4月> 博士(心理学) 特別研究
専	講師	金 幸ウク <令和2年4月> 博士(経営学) 特別研究
専	助教	伊藤 岳 <令和2年4月> 博士(学術) 人間社会科学講義
専	助教	吉野 宏志 <令和3年4月> 修士(言語学) 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント 長期インターンシップ
専	助教	神原 利奈 <令和3年4月> 博士(医学) 特別研究
兼担	教授	宮谷 真人 <令和2年4月> 博士(心理学) 特別研究
兼担	教授	佐藤 利行 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼担	教授	三須 敏幸 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント イノベーション演習 長期インターンシップ
兼担	教授	小池 一彦 <令和2年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
兼担	教授	金子 慎治 <令和2年4月> 博士(工学) プロジェクト研究 特別研究
兼担	教授	馬場 卓也 <令和2年4月> 博士(教育学) プロジェクト研究
兼担	教授	秋野 成人 <令和2年4月> 法学修士 プロジェクト研究 人間社会科学講義
兼担	教授	松見 法男 <令和2年4月> 博士(心理学) プロジェクト研究
兼担	教授	吉田 雄一朗 <令和2年4月> Ph. D (Economics) (米国) 人間社会科学講義 特別研究
兼担	教授	清水 欽也 <令和2年4月> Ph. D. (米国) 人間社会科学講義
兼担	教授	松本 仁志 <令和2年4月> 博士(教育学) 人間社会科学講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	張 慶在 <令和2年4月> 博士(観光学) 特別研究
専	講師	平川 真 <令和2年4月> 博士(心理学) 特別研究
専	講師	金 幸ウク <令和2年4月> 博士(経営学) 特別研究
専	助教	吉野 宏志 <令和3年4月> 修士(言語学) 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント 長期インターンシップ
専	助教	神原 利奈 <令和3年4月> 博士(医学) 特別研究
兼担	教授	宮谷 真人 <令和2年4月> 博士(心理学) 特別研究
兼担	教授	佐藤 利行 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼担	教授	三須 敏幸 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンティスト養成 リーダーシップ手法 高度イノベーション人材のための キャリアマネジメント イノベーション演習 長期インターンシップ
兼担	教授	小池 一彦 <令和2年4月> 博士(水産学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
兼担	教授	金子 慎治 <令和2年4月> 博士(工学) プロジェクト研究 特別研究
兼担	教授	馬場 卓也 <令和2年4月> 博士(教育学) プロジェクト研究
兼担	教授	秋野 成人 <令和2年4月> 法学修士 プロジェクト研究 人間社会科学講義
兼担	教授	松見 法男 <令和2年4月> 博士(心理学) プロジェクト研究
兼担	教授	吉田 雄一朗 <令和2年4月> Ph. D (Economics) (米国) 人間社会科学講義 特別研究
兼担	教授	清水 欽也 <令和2年4月> Ph. D. (米国) 人間社会科学講義
兼担	教授	松本 仁志 <令和2年4月> 博士(教育学) 人間社会科学講義

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	本田 義央 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼任	教授	永山 博之 <令和2年4月> 法学修士 特別研究
兼任	教授	市橋 勝 <令和2年4月> 博士(理学) 特別研究
兼任	教授	林 光緒 <令和2年4月> 学術博士 特別研究
兼任	教授	河合 幸一郎 <令和2年4月> 医学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	中坪 孝之 <令和2年4月> 理学博士 普遍的平和を目指して※
		保田 浩志 <令和2年4月> 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンス
兼任	教授	栗田 多喜夫 <令和2年4月> 博士(工学) パターン認識と機械学習
		伊藤 晋平 <令和2年4月> 博士(理学) パターン認識と機械学習
兼任	教授	有廣 光司 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	粟井 和夫 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	工藤 美樹 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	田中 純子 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	久保 達彦 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
		吉村 健一 <令和2年4月> 博士(保健学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	牧野 恵美 <令和2年4月> Ph. D (Management) (Claremont Graduate University) 事業創造概論
兼任	准教授	進矢 正宏 <令和2年4月> 博士(人間環境学) 特別研究
兼任	准教授	宮園 健吾 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼任	准教授	後藤 大策 <令和2年4月> 博士(経済学) 特別研究
兼任	准教授	細野 賢治 <令和2年4月> 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	本田 義央 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼任	教授	永山 博之 <令和2年4月> 法学修士 特別研究
兼任	教授	市橋 勝 <令和2年4月> 博士(理学) 特別研究
兼任	教授	林 光緒 <令和2年4月> 学術博士 特別研究
兼任	教授	河合 幸一郎 <令和2年4月> 医学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	中坪 孝之 <令和2年4月> 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	保田 浩志 <令和2年4月> 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンス
		伊藤 晋平 <令和2年4月> 博士(理学) パターン認識と機械学習
兼任	教授	有廣 光司 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	粟井 和夫 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	工藤 美樹 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	田中 純子 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	久保 達彦 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
		吉村 健一 <令和2年4月> 博士(保健学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	牧野 恵美 <令和2年4月> Ph. D (Management) (Claremont Graduate University) イノベーション演習 事業創造概論
兼任	准教授	進矢 正宏 <令和2年4月> 博士(人間環境学) 特別研究
兼任	准教授	宮園 健吾 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼任	准教授	後藤 大策 <令和2年4月> 博士(経済学) 特別研究
兼任	准教授	細野 賢治 <令和2年4月> 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	本田 義央 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼任	教授	永山 博之 <令和2年4月> 法学修士 特別研究
兼任	教授	市橋 勝 <令和2年4月> 博士(理学) 特別研究
兼任	教授	林 光緒 <令和2年4月> 学術博士 特別研究
		中坪 孝之 <令和2年4月> 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	保田 浩志 <令和2年4月> 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
		伊藤 晋平 <令和2年4月> 博士(理学) パターン認識と機械学習
兼任	教授	有廣 光司 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	粟井 和夫 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	工藤 美樹 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	田中 純子 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	久保 達彦 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
		吉村 健一 <令和2年4月> 博士(保健学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	牧野 恵美 <令和2年4月> Ph. D (Management) (Claremont Graduate University) イノベーション演習 事業創造概論
兼任	准教授	進矢 正宏 <令和2年4月> 博士(人間環境学) 特別研究
		後藤 大策 <令和2年4月> 博士(経済学) 特別研究
兼任	准教授	細野 賢治 <令和2年4月> 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	本田 義央 <令和2年4月> 博士(文学) 特別研究
兼任	教授	永山 博之 <令和2年4月> 法学修士 特別研究
		林 光緒 <令和2年4月> 学術博士 特別研究
兼任	教授	中坪 孝之 <令和2年4月> 理学博士 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	保田 浩志 <令和2年4月> 博士(工学) 普遍的平和を目指して※
兼任	教授	柳原 宏和 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンス
		伊藤 晋平 <令和2年4月> 博士(理学) パターン認識と機械学習
兼任	教授	有廣 光司 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	粟井 和夫 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	工藤 美樹 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	田中 純子 <令和2年4月> 医学博士 医療情報リテラシー活用※
兼任	教授	久保 達彦 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
		吉村 健一 <令和2年4月> 博士(保健学) 医療情報リテラシー活用※
兼任	准教授	牧野 恵美 <令和2年4月> Ph. D (Management) (Claremont Graduate University) イノベーション演習 事業創造概論
兼任	准教授	進矢 正宏 <令和2年4月> 博士(人間環境学) 特別研究
		後藤 大策 <令和2年4月> 博士(経済学) 特別研究
兼任	准教授	細野 賢治 <令和2年4月> 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セ ミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	准教授	長命 洋祐 <令和4年4月> 博士(農学) SDGsの観点から見た地域開発セミナー
兼任	准教授	森野 豊之 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※									
兼任	准教授	大上 直秀 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	准教授	大上 直秀 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	准教授	大上 直秀 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	准教授	大上 直秀 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
			兼任	准教授	岩本 洋子 <令和2年4月> 博士(理学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	准教授	岩本 洋子 <令和2年4月> 博士(理学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	准教授	岩本 洋子 <令和2年4月> 博士(理学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
			兼任	准教授	吉田(滝沢) 香奈 <令和2年4月> 博士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	准教授	吉田(滝沢) 香奈 <令和2年4月> 博士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	准教授	吉田(滝沢) 香奈 <令和2年4月> 博士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
			兼任	准教授	若林 香織 <令和2年4月> 博士(理学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	准教授	若林 香織 <令和2年4月> 博士(理学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	准教授	若林 香織 <令和2年4月> 博士(理学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
			兼任	講師	三木 大樹 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	講師	三木 大樹 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	講師	三木 大樹 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※
			兼任	講師	岡 広子 <令和2年4月> 博士(農学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	講師	岡 広子 <令和2年4月> 博士(農学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	講師	岡 広子 <令和2年4月> 博士(農学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
			兼任	助教	小原 静夏 <令和2年4月> 博士(農学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	助教	小原 静夏 <令和2年4月> 博士(農学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	助教	小原 静夏 <令和2年4月> 博士(農学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
			兼任	助教	永井 敬 <令和2年4月> 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	助教	永井 敬 <令和2年4月> 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	助教	永井 敬 <令和2年4月> 修士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
									兼任	講師	柳本 大地 <令和4年4月> 博士(教育学) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
									兼任	准教授	福井 敬祐 <令和3年4月> 博士(理学) データサイエンス
			兼任	助教	赤瀬 大 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンティスト養成 イノベーション演習	兼任	助教	赤瀬 大 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンス パターン認識と機械学習 データサイエンティスト養成 イノベーション演習	兼任	助教	赤瀬 大 <令和2年4月> 博士(理学) データサイエンス パターン認識と機械学習
			兼任	助教	服部 穂 <令和2年4月> 博士(学術) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	助教	服部 穂 <令和2年4月> 博士(学術) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー	兼任	助教	服部 穂 <令和2年4月> 博士(学術) スペシャリスト型SDGsアイディア マイニング学生セミナー
兼任	教授	田中 剛 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※									
兼任	教授	小笹 晃太郎 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	教授	小笹 晃太郎 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	教授	小笹 晃太郎 <令和2年4月> 博士(医学) 医療情報リテラシー活用※			
			兼任	教授	阿部 伸一 <令和2年4月> 学士(工学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	教授	阿部 伸一 <令和2年4月> 学士(工学) 医療情報リテラシー活用※	兼任	教授	阿部 伸一 <令和2年4月> 学士(工学) 医療情報リテラシー活用※
			兼任	教授	原山 優子 <令和2年4月> 博士(教育学)(経済学) リーダーシップ手法	兼任	教授	原山 優子 <令和2年4月> 博士(教育学)(経済学) リーダーシップ手法	兼任	教授	原山 優子 <令和2年4月> 博士(教育学)(経済学) リーダーシップ手法

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

(専任教員関係) ・専任教員として就任(宮崎浩一教授、林幸一教授、小池聖一教授、関村誠教授、陳俊甫准教授、山根典子准教授、金幸ウク講師) ・大野英志准教授、長坂格准教授が教授に昇任 ・河合信晴講師が准教授に昇任 ・就任辞退のため担当から削除(二村博司教授、倉田賢一准教授、田中優輝准教授、加藤紫帆准教授、徐恩之准教授、三村太郎准教授)
(兼任教員関係) ・兼任教員として就任(保田浩志教授、伊森晋平教授、吉村健一教授、岩本洋子准教授、吉田(滝沢)香奈准教授、若林香織准教授、三木大樹講師、岡岡子講師、小原静夏助教、永井敦助教、赤瀬大助教、服部稔助教) ・担当から削除(加藤厚海教授、粟田多喜夫教授、有廣光司教授、粟井和夫教授、工藤美樹教授、森野豊之准教授)
(兼任教員関係) ・兼任教員として就任(阿部伸一教授、原山優子教授、星野由美准教授、塩崎潤一講師、隈元美穂子講師) ・担当から削除(田中剛教授)

【令和3年度】

(専任教員関係) ・専任教員として就任(今田良信教授、奥村晃志教授、中山富廣教授、ムラスキスジョージ教授、松永京子准教授、田村典久准教授、SHARIFI AYYOUB准教授、NIRAJ PRAKASH JOSHI准教授、SIMANGAN DAHLIA COLLADO准教授、中村江里准教授、笠木雅史准教授、中尾麻伊香准教授、西真如准教授、清洲正季准教授、高島伸幸准教授、野間小百合准教授、荒木隆人准教授、山崎慎吾准教授、吉野宏志助教、神原利宗助教) ・杉木(柴田)恒彦准教授が教授に昇任 ・担当から削除(VALLINS DAVID MCNETILL教授、渡邊聡教授、真嶋俊造准教授、薩摩真介准教授)
(兼任教員関係) ・兼任教員として就任(福井敬祐准教授) ・担当から削除(河合幸一郎教授、柳原宏和教授、宮園健吾准教授)
(兼任教員関係) ・兼任教員として就任(日野修造教授、STYCZEK URSZULA MARIA講師)

【令和4年度】

(専任教員関係) ・専任教員として就任(徐恩之准教授、尾園 絢一准教授、高田恭子准教授、貝賀早希子准教授、澤井努准教授) ・吉田雄一朗教授、市橋勝教授が兼任教員から専任教員に変更 ・担当から削除(清洲園子教授、竹広(竹廣)文明教授、鈴木玉緒教授、友田康信教授、柿中真教授、今田良信教授、奥村晃志教授、中山富廣教授、BEAUVIEUX MARIE NOELLE BENEDECITE ISABELL准教授、伊藤奈保子准教授、折登由希子准教授、佐野浩一郎准教授、高橋新吾准教授、有賀敦紀准教授、伊藤岳助教) ・張慶在講師が准教授に昇任
(兼任教員関係) ・兼任教員として就任(柳原宏和教授、長命洋佑准教授、柳本大地講師、三原直樹教授) ・担当から削除(福井敬祐准教授)
(兼任教員関係) ・兼任教員として就任(滝川卓男講師、戴 容泰思講師) ・担当から削除(小笹晃太郎教授、星野由美准教授)

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
22	—	—
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
95	89	4	1	189	0	97	96	3	2	198	0
(100)	(85)	(4)	(1)	(190)	(0)						
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
170	18	1				187	10	1			
(184)	(5)	(1)									
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
97	96	3	2	198	0	97	96	3	2	198	0
[2]	[7]	[Δ1]	[1]	[9]	[0]	[2]	[7]	[Δ1]	[1]	[9]	[0]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/			研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数	/		
187	10	1				187	10	1			
[17]	[Δ8]	[0]									

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、**認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、**
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長 して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{198}{189} = \boxed{104.76} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{198} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	二村 博司	R2. 3	必修	特別研究	①	R2. 3 一身上の都合のため就任辞退（2）			
2	准教授	倉田 賢一	R元. 12	必修	特別研究	①	R元. 12 休職のため就任辞退（2）			
3	准教授	田中 優輝	R2. 3	必修	特別研究	①	R2. 3 一身上の都合のため就任辞退（2）			
4	准教授	加藤 紫帆	R2. 3	必修	特別研究	①	R2. 3 一身上の都合のため就任辞退（2）			
5	准教授	三村 太郎	R2. 3	必修	特別研究	①	R2. 3 一身上の都合のため就任辞退（2）			
6	准教授	徐 恩之	R2. 4	必修	特別研究	①	R2. 5. 20から産休予定のため未就任（2）			
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
6	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	6	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	VALLINS DAVID MCNEILL	R3.3	必修	特別研究	①	R3.3 一身上の都合のため辞任 (3)			
2	教授	渡邊 聡	R3.3	必修	特別研究	①	R3.3 一身上の都合のため辞任 (3)			
3	准教授	眞嶋 俊造	R2.8	必修	特別研究	①	R2.8 一身上の都合のため辞任 (3)			
4	准教授	薩摩 真介	R3.3	必修	特別研究	①	R3.3 一身上の都合のため辞任 (3)			
5	教授	竹広(竹廣)文明		必修	特別研究	①	死亡 (4)			
6	教授	溝淵 園子	R4.3	必修	特別研究	①	R4.4 授業担当を外れたため (4)			
7	教授	鈴木 玉緒	R4.3	必修	特別研究	①	R4.3 一身上の都合のため辞任 (4)			
8	教授	友田 康信	R4.3	必修	特別研究	①	R4.3 一身上の都合のため辞任 (4)			
				選択	プロジェクト研究	①				
9	教授	柿中 真	R4.3	必修	特別研究	①	R4.3 一身上の都合のため辞任 (4)			
10	准教授	BEAUVIEUX MARIE NOELLE BENEDICTE ISABELLE	R4.3	必修	特別研究	①	R4.3 一身上の都合のため辞任 (4)			
11	准教授	伊藤 奈保子	R4.3	必修	特別研究	①	R4.4 授業担当を外れたため (4)			
12	准教授	折登 由希子	R4.3	必修	特別研究	①	R4.3 一身上の都合のため辞任 (4)			
13	准教授	佐野 浩一郎	R3.8	必修	特別研究	①	R3.8 一身上の都合のため辞任 (4)			
14	准教授	有賀 敦紀	R4.3	必修	特別研究	①	R4.3 一身上の都合のため辞任 (4)			
15	准教授	高橋 新吾	R4.3	必修	特別研究	①	R4.3 一身上の都合のため辞任 (4)			
16	助教	伊藤 岳	R4.3	選択	人間社会科学講究	①	R4.3 一身上の都合のため辞任 (4)			
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
16	人	必修	15	科目	必修	15	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	17	科目	計	17	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について**に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
22	人	必修	21	科目	必修	21	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	23	科目	計	23	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{22}{189} = \boxed{11.64} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

12 人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	今田 良信	必修	特別研究	①	R4.3 定年 (4)	
2	教授	奥村 晃史	必修	特別研究	①	R4.3 定年 (4)	
3	教授	中山 富廣	必修	特別研究	①	R4.3 定年 (4)	
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
3	人	必修	3 科目	必修	3 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	3 科目	計	3 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

就任辞退者が担当していた授業科目については、複数人体制としており、他の専任教員が実施しているため、学生の履修等への影響はない。
 学生へは、学生便覧、時間割、ガイダンス等で周知している。
 就任辞退者の後任補充は公募中又は公募準備中である。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項等	履行状況	今後の実施計画
<p>認可時 (令和元年)</p>	<p>大学院共通科目が本研究科の目的を達成するように、教育内容の充実や質の向上に努めること。なお、各学問分野の専門性の質とともに、学際的にすることによる教育効果並びに専門教育と学際的教育を実施することによる相乗効果について担保すること。</p>	<p>本研究科の2つのミッション、すなわち「人間と社会のための諸科学の追求」と「教育による持続可能で平和な世界の構築を目指す」に沿った人材育成の観点から、個々の学生にとって必要な大学院共通科目の履修を指導している。授業では、「異分野の学生が同じ場で学ぶ機会」を提供している。</p> <p>専門教育と学際的教育の質保証並びに双方による相乗効果については、各授業科目を充実させるとともに、修士論文（課題研究を含む）・博士論文の指導（グループ編成）を専門分野と異分野の教員の協働で行うこととしている。(2)</p> <p>研究科長室会議や学務委員会と連携して機能する「共通科目実施委員会」を研究科内に設置した。委員会においては、担当教員の声や学生による授業改善アンケート結果に基づいて改善点を提起し、本研究科の目的を達成するような大学院共通科目のあり方を整理した。また、大学院共通科目の実施に伴う学際的教育の効果を検証した。なお、整理・検証した結果は、全学の関連部署に報告した。</p> <p>専門教育と学際的教育の質保証並びに双方による相乗効果については、各授業科目を充実させるとともに、修士論文（課題研究を含む）・博士論文の指導（グループ編成）を専門分野と異分野の教員の協働で行っている。(3)</p>	<p>研究科長室会議や学務委員会と連携して機能する「共通科目実施委員会」を研究科内に立ち上げる。大学院共通科目についても、必要に応じて検討し、その充実に向けた要望等を、全学の関連部署に提出する。(2)</p> <p>履行済</p>

<p>「物件管理法」については、「企業統治と遵法経営」の科目区分として配置されるには、狭い範囲を学ぶ内容であるため、科目の充実が望まれる。(助言事項)</p>		<p>物件管理法の内容を充実させるとともに、学ぶ内容をより明確なものとした。</p> <p>物件管理法では、多様な主体(自然人だけでなく、法人、法人でない社団、組合、共同相続人、一般共有関係など)による物的財産(不動産、動産など)の所有・管理・処分に関する様々な法律問題を扱う。</p> <p>具体的には、1)多様な主体による物の所有・利用・管理に関する基礎的理解を踏まえ、2)現実的な問題として物の管理に関する共同所有者等の複数主体間での利益調整にかかわる問題とその解釈論の動向を検討する。また、3)現代社会の動向にも目を向け、社会で顕在化している種々の物件管理の問題(例えば、土壌汚染、空き家、所有者不明土地の管理に関する問題等)も検討の対象とする。</p>	
	改善事項	<p>物件管理法で上記のような内容を取り扱い検討を行うためには、次のような法領域の知識が必要となる。まず、権利主体との関係では、民法総則、法人法制、組合に関しては契約法、(共同)相続に関しては相続法である。また、物の帰属とその変動等との関係では、物権法(物権変動、所有権、共有等)、区分所有法等、さらに不動産登記法の知識も必要となる。</p> <p>それに加え、物権変動の原因や物の利用等の関係では、契約法(売買、賃貸借等)、借地借家法等の特別法も取り扱うことになる。物件管理法では、これらの基礎的な法知識を踏まえ、前述した具体的な法律問題の検討を通じ、民法だけでなく関連する法令の理解を深めるとともに、受講生の法的検討能力の向上を目的とする。(2)</p>	履行済

<p>教育課程の体系性が4月入学を基本としており、10月入学の学生についても、本専攻が目指す人材像が養成できる教育課程が編成されることが、学生に対しても理解できるように周知すること。(助言事項)</p>	<p>改善事項</p>	<p>10月入学を実施する学位プログラムでは、Webシステムを活用した各学生便覧において、教育課程の編成が、すなわち履修基準の設定や学位取得(修士論文・課題研究・博士論文作成)のスケジュール等が10月入学学生にも適用されうることを示し、その情報を入学直後のガイダンスでも適確に説明する。(2)</p> <p>入学試験の募集要項をWeb化し、各学位プログラム毎の学生便覧と合わせてWeb上で公開することで、教育課程の編成が、すなわち履修基準の設定や学位取得(修士論文・課題研究・博士論文作成)のスケジュール等が10月入学学生にも適用されうること示し、その情報を入学直後のガイダンスにおいても説明した。(3)</p>	<p>履行済</p>	<p>学位プログラム毎に実施する入学試験の募集要項においても、10月入学の学生と同様に、本専攻が目指す人材像が養成できるように教育課程が編成されることを、情報として掲載する計画である。(2)</p>
<p>教員の年間最大担当単位数の上限を設定するなど、単位数とともに、実習指導の時間も含めて、教員負担が過度にならないように努めること。(助言事項)</p>	<p>改善事項</p>	<p>共通科目の分担化(同分野の教員追加)を行った。また全教員の専門分野一覧表を作成して閲覧できるようにし、修士論文(課題研究を含める)・博士論文の指導グループ編成時に、特定の教員に副指導の負担が過度にかからないように努めた。(2)</p> <p>各教員の授業担当単位数(実習を含む)を調べ、教員の年間最大担当単位数の上限を45単位に設定することにより教員負担が過度にならないように対策を講じた。また、研究指導については、研究指導学生数(主指導・副指導数)を調べ、教員負担が過度にならないように努めた。(3)</p>	<p>履行済</p>	<p>各教員の授業担当単位数(実習を含める)及び研究指導学生数(主指導・副指導数)を調べ、教員負担が過度にならないように努める。(2)</p>
<p>設置計画履行状況 調査結果 (令和2年)</p>	<p>該当なし</p>			

設置計画履行状況 調査結果 (令和3年)	該当なし				
----------------------------	------	--	--	--	--

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人間社会科学研究科 人文社会科学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	<p>新型コロナウイルス感染症に対する対応として、6月15日までは、対面による授業は中止し、オンラインで授業を実施している。(2)</p> <p>引き続き、新型コロナウイルス感染症に対する対応を適切に行った。(3)</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
 - ・ 人間社会科学研究科長室会議（構成員：10名）
- b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・ 令和2年度：13回開催（概ね全員出席）
 - ・ 令和3年度：10回開催（概ね全員出席）
- c 委員会の審議事項等
 - ・ 管理運営面での重要事項

② 実施状況

- a 実施内容
 - ・ 全学FD研修会
 - ・ 研究科FD
 - ・ 新任教員のための研修会
- b 実施方法
 - ・ 全学で実施するFDへの参加
 - ・ 研究科独自で実施するFDへの参加
 - ・ 全学で実施する新任教員研修プログラムへの参加
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・ 人間社会科学研究科FD
 - 令和2年9月24日開催（参加教員数35名）
 - 令和2年12月23日開催（参加教員数41名）
 - 令和3年2月15日開催（参加教員数56名）
 - 令和3年11月12日開催（参加教員数71名）
 - 令和4年2月21日開催（参加教員数54名）
 - 令和4年3月16日開催（参加教員数38名）
 - ・ 新任教員のための研修会
 - 新採用教職員研修，新任教員スタートアップ研修
 - 令和2年度は，新型コロナウイルス感染拡大防止のため動画配信により実施
 - 令和3年度も，引き続き動画配信により実施
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・ 学生によるアンケート結果に基づき，授業の改善を図るとともにシラバスに反映させる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

- a 実施の有無及び実施時期
 - ・ 全学で実施する授業改善アンケートにより毎学期（ターム）終了時に実施した。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・ 授業担当教員及び受講学生へは，学生情報システムを活用することにより集計結果の閲覧が可能となっている。

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置時の計画どおり順調に履行している。引き続き、設置の趣旨・目的に沿って教育・研究活動を推進して行く。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和5年7月頃

b 公表方法

・大学の公式ウェブサイト上で公表

③ 認証評価を受ける計画

・令和5年度に独立行政法人大学改革支援・学位授与機構による大学機関別認証評価を受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [有]

《 a で「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。